

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果

苫小牧市

公表

令和8年2月6日

苫小牧市教育委員会 教育部 指導室

目次

- 1 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の苫小牧市における調査結果 P 1

- 2 実技に関する調査 P 2～7
 - ・小学校5年生男子
 - ・小学校5年生女子
 - ・中学校2年生男子
 - ・中学校2年生女子

- 3 体格と肥満度に関する調査 P 8
 - ・小学校5年生男子
 - ・小学校5年生女子
 - ・中学校2年生男子
 - ・中学校2年生女子

- 4 児童質問調査 P 9～10
 - ・小学校5年生男子

- 5 生徒質問調査 P 11～12
 - ・中学校2年生

- 6 学校質問調査 P 13～14
 - ・小学校及び中学校

- 7 考察 P 14
 - ・成果
 - ・課題
 - ・今後の取組

1 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の苫小牧市における調査結果

令和8年2月 苫小牧市教育委員会

【調査の目的】

- ・ 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・ 各教育委員会、学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・ 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

調査の概要

1 調査の実施期間

令和7年4月から7月までの期間で実施

2 調査対象

- (1) 小学校第5学年の全児童
- (2) 中学校第2学年の全生徒

3 調査学校数・児童生徒数（義務教育学校の前期課程及び後期課程を含む）

苫小牧市	小学校（第5学年）		中学校（第2学年）			
	児童数		学校数	生徒数		学校数
男女別	男子	女子	23 (前期課程1校)	男子	女子	15 (後期課程1校)
児童生徒数	734	575			622	
計	1,309			1,232		

4 調査の内容

① 児童生徒に対する調査

ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）

- ・ 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン（中学校は20mシャトルランに替えて持久走も可）、50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ（中学校はハンドボール投げ）

イ 質問紙調査

② 学校に対する質問紙調査

苫小牧市の小・中学校における全体的な傾向

（○…成果 ●…課題）

（実技に関すること）

- 小学校は男子・女子ともに、体力合計点（T得点）が全国平均を上回っている。
- 中学校は男子・女子ともに、体力合計点（T得点）が全国平均を下回っている。
- 小学校男子・女子、中学校男子・女子において、「走る」技能について課題がみられる。

（体格と肥満に関すること）

- 小学校男子・中学校女子において、肥満傾向児の出現率は減少傾向が見られる。

（運動習慣等に関すること）

- 小学校女子、中学校男子・女子において、「体育/保健体育の授業が楽しい」と考えている児童生徒の割合が全国平均を上回っている。
- スクリーンタイム（テレビ、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間）は小学校男子・女子、中学校男子・女子ともに、全国平均を上回っている。

2 実技に関する調査

【特記事項】

- 小学校男子については、前年度全国平均を下回っていた「20mシャトルラン」、「ソフトボール投げ」について、全国平均を上回っている。
- 小学校女子については、前年度全国平均を下回っていた「20mシャトルラン」について、全国平均を上回っている。
- 小学校男子・女子ともに、前年度に引き続き「50m走」について、全国平均を下回っている。

小学校5年生男子

	体力 合計点 (T得点)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ソフトボール 投げ
単位	点	kg	回	cm	点	回	秒	cm	m
R7全国	53.02	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06
R7全道	53.60	16.76	19.33	34.37	42.49	47.16	9.67	152.02	21.85
R7苫小牧	54.82	17.48	20.42	37.35	43.63	50.24	9.63	149.88	21.73
R7全国との比較値	★ 1.8	★ 1.52	★ 0.96	★ 3.47	★ 2.74	★ 2.30	★ -0.17	★ -1.05	★ 0.67
R6全国との比較値	0.6	1.42	0.68	2.47	0.91	-0.69	-0.27	-1.92	-0.52

全国平均を上回った種目
 ★ 前年度から、全国との比較値が上昇した種目
 全国平均を下回った種目

小学校5年生女子

	体力 合計点 (T得点)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち 幅とび	ソフトボール 投げ
単位	点	kg	回	cm	点	回	秒	cm	m
R7全国	53.97	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11
R7全道	54.61	16.29	18.12	38.71	40.25	36.13	9.95	144.25	14.04
R7苫小牧	54.88	16.87	18.59	40.94	40.39	36.95	9.96	143.54	13.02
R7全国との比較値	0.91	★ 1.26	0.23	2.79	★ 1.69	★ 0.10	-0.19	★ 1.20	★ -0.09
R6全国との比較値	1.40	1.20	1.07	3.03	0.99	-0.37	-0.14	0.10	-0.16

全国平均を上回った種目
 ★ 前年度から、全国との比較値が上昇した種目
 全国平均を下回った種目

【特記事項】

○中学校男子については、前年度すべての種目で全国平均を下回っていたが、「上体起こし」、「反復横とび」について、全国平均を上回っている。

○中学校女子については、6種目において全国平均値に近づいており、「体力合計点」についても、前年度から上昇している。

●中学校男子・女子ともに、「持久走」、「20mシャトルラン」、「50m走」について、全国平均と差が大きい。

中学校2年生男子

	体力 合計点 (T得点)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	持久走	20m シャトルラン	50m 走	立ち 幅とび	ハンドボール 投げ
単位	点	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m
R7全国	42.20	28.95	26.09	45.12	51.64	409.25	78.82	8.00	197.51	20.74
R7全道	41.05	29.63	25.61	43.58	50.36	431.14	75.24	8.17	195.81	20.57
R7苫小牧	40.28	28.87	26.12	43.81	51.91	456.50	76.19	8.15	192.52	19.98
R7全国との比較値	-1.92	★-0.08	★0.03	-1.31	★0.27	-47.25	-2.63	★-0.15	-4.99	-0.76
R6全国との比較値	-1.30	-0.12	-0.46	-0.18	-0.58	-31.81	-1.41	-0.17	-3.32	-0.13

全国平均を上回った種目 ★前年度から、全国との比較値が上昇した種目

全国平均を下回った種目

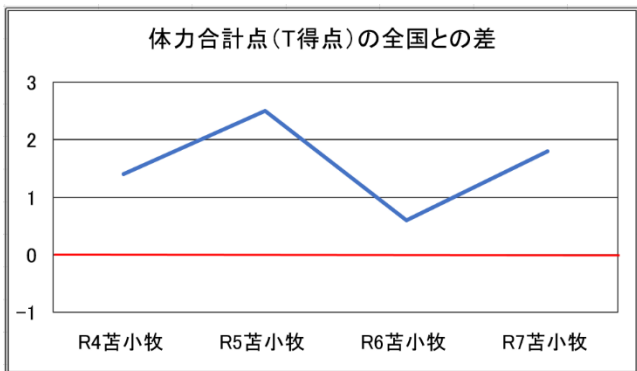
中学校2年生女子

	体力 合計点 (T得点)	握力	上体 起こし	長座 体前屈	反復 横とび	持久走	20m シャトルラン	50m 走	立ち 幅とび	ハンドボール 投げ
単位	点	kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m
R7全国	47.58	23.15	21.70	46.99	45.74	309.66	50.60	8.97	166.44	12.43
R7全道	45.62	23.17	20.85	45.62	44.40	327.24	46.84	9.16	162.75	12.34
R7苫小牧	45.39	23.14	21.51	45.56	45.69	349.28	47.56	9.16	162.99	11.69
R7全国との比較値	★-2.19	★-0.01	★-0.19	-1.43	★-0.05	-39.62	★-3.04	★-0.19	★-3.45	-0.74
R6全国との比較値	-2.60	-0.08	-0.47	-0.96	-0.33	-30.45	-3.31	-0.24	-5.60	-0.71

全国平均を上回った種目 ★前年度から、全国との比較値が上昇した種目

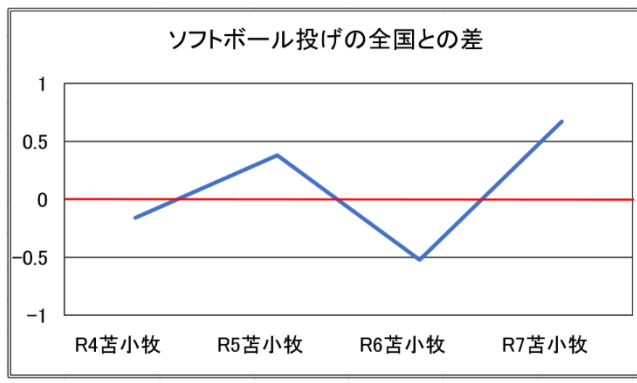
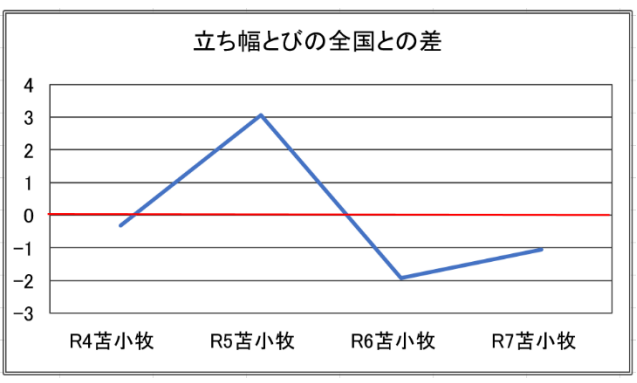
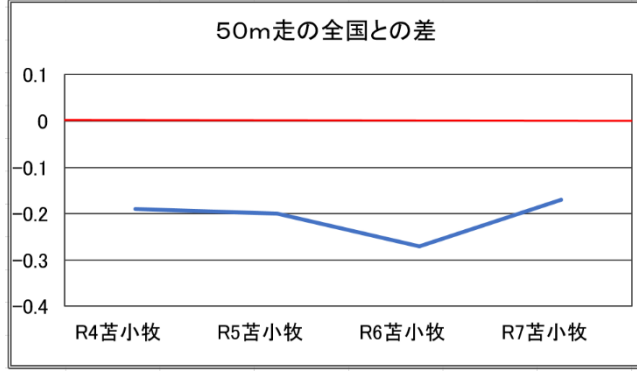
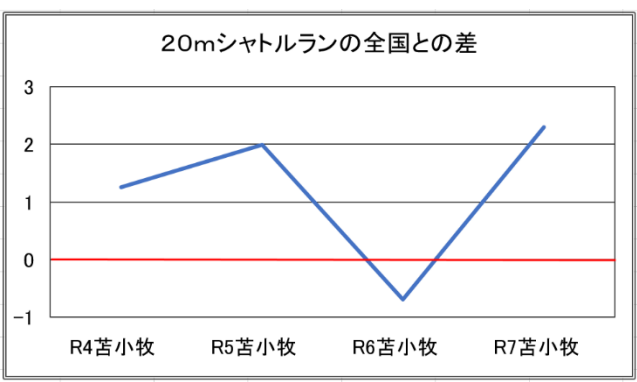
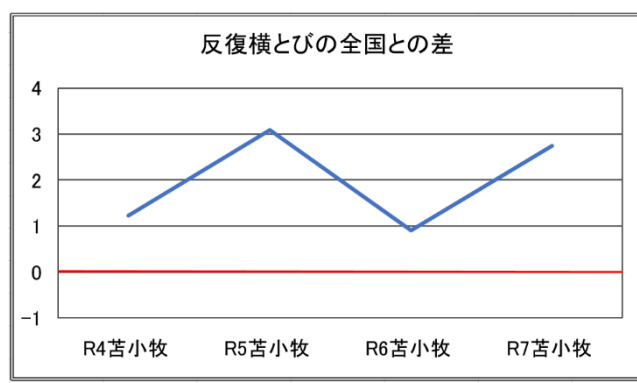
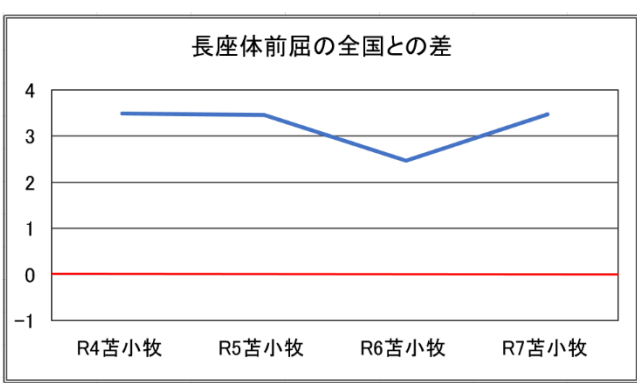
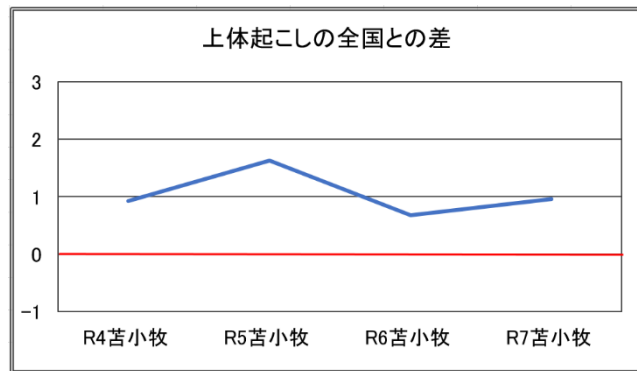
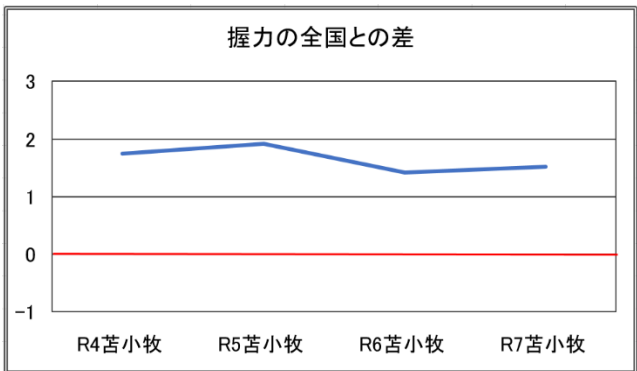
全国平均を下回った種目

小学校5年生男子

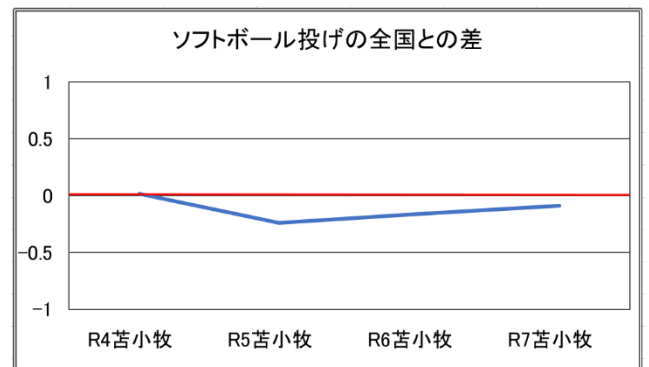
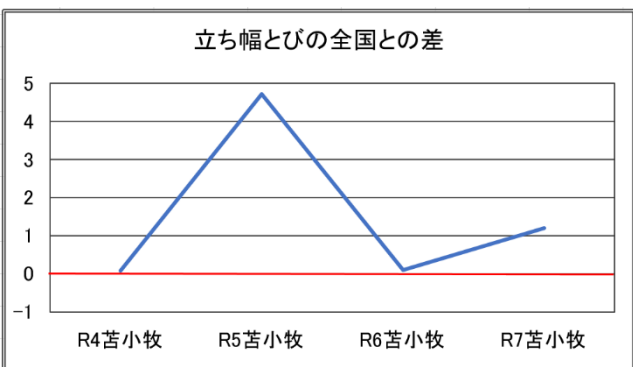
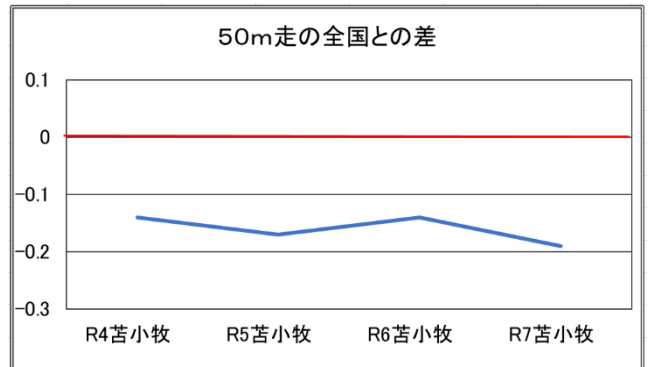
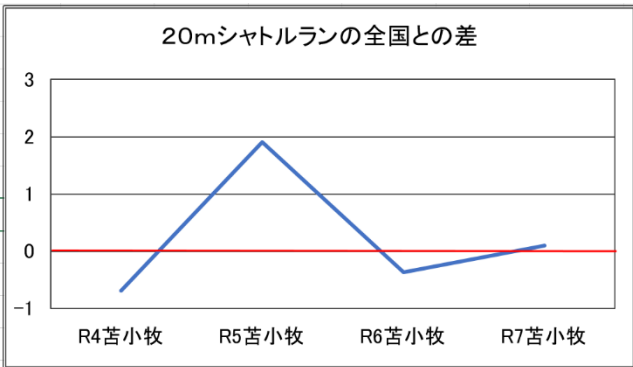
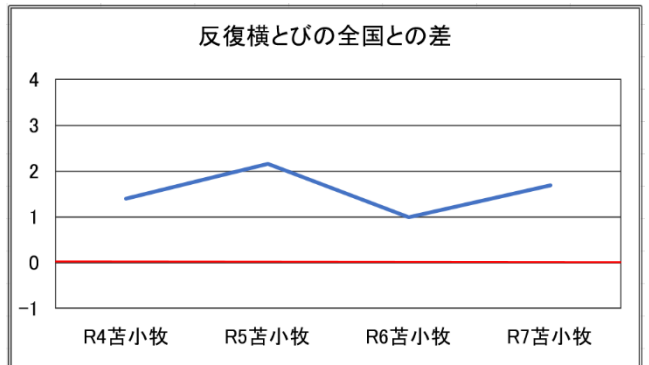
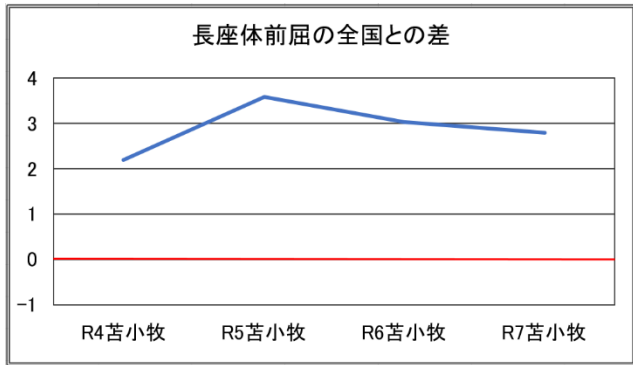
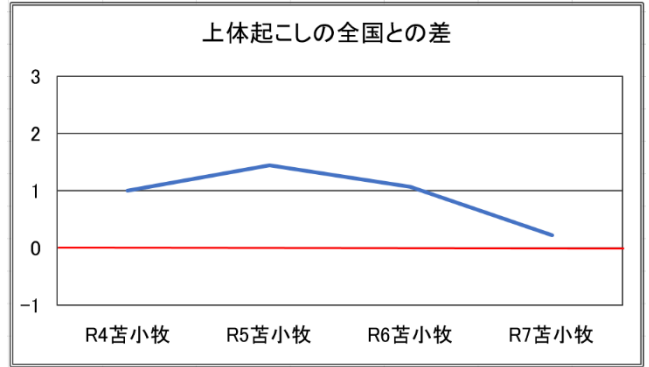
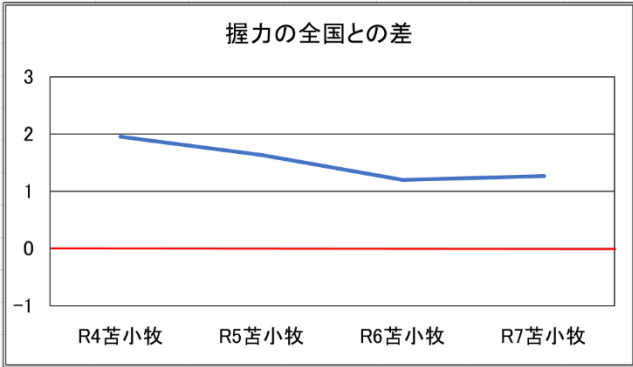
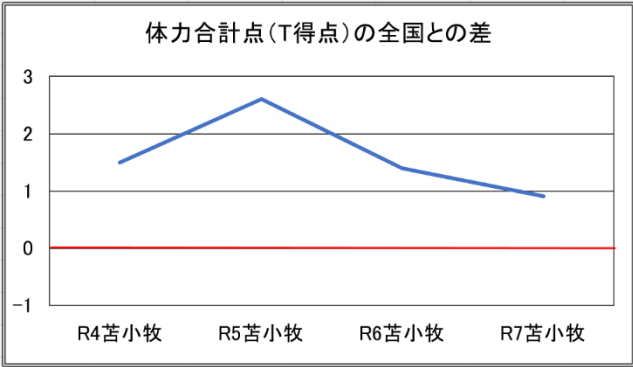


T得点とは
 全国平均値に対する相対的な位置を示したものの。
 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。

グラフの見方
 0が全国平均と同じ、0より上部が全国平均を上回っている、0より下部が全国平均を下回っている。

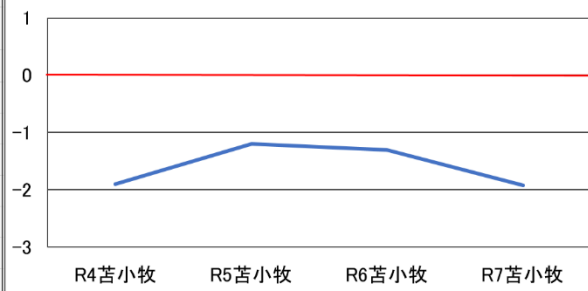


小学校5年生女子

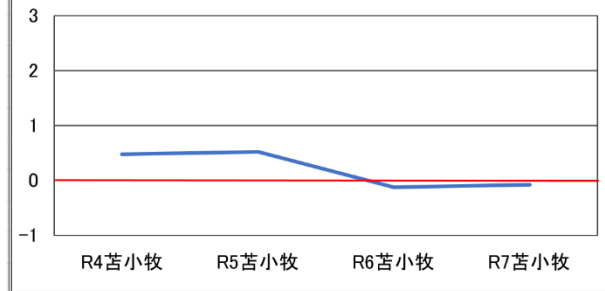


中学校2年生男子

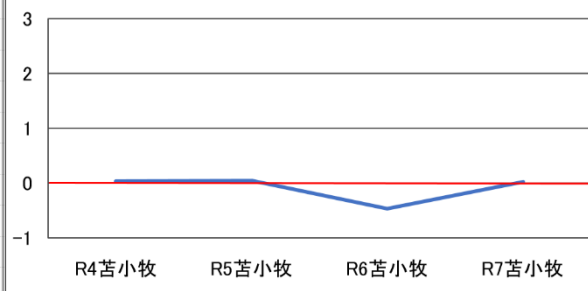
体力合計点(T得点)の全国との差



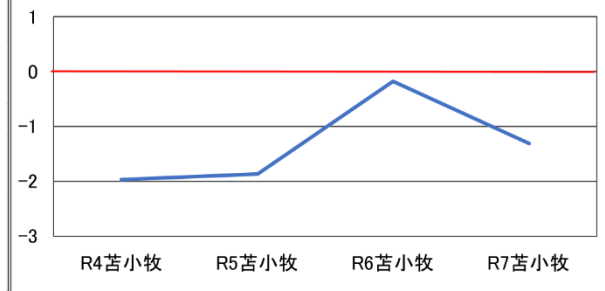
握力の全国との差



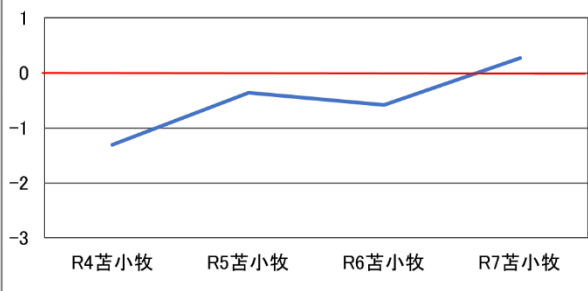
上体起こしの全国との差



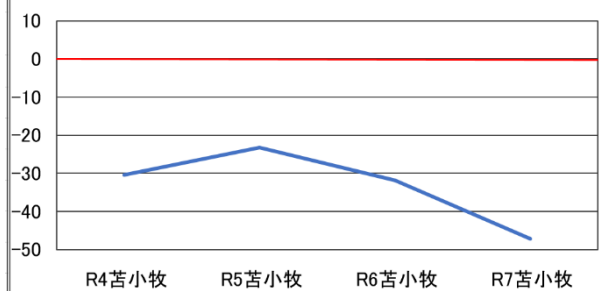
長座体前屈の全国との差



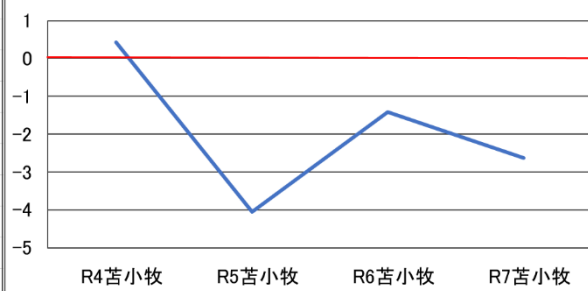
反復横とびの全国との差



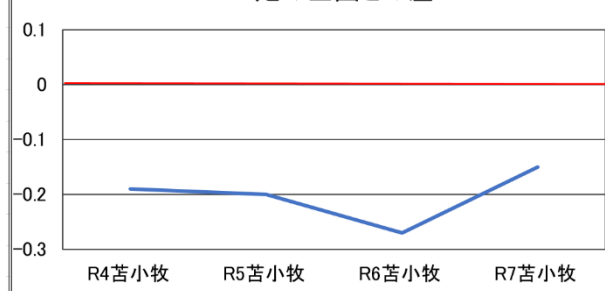
持久走の全国との差



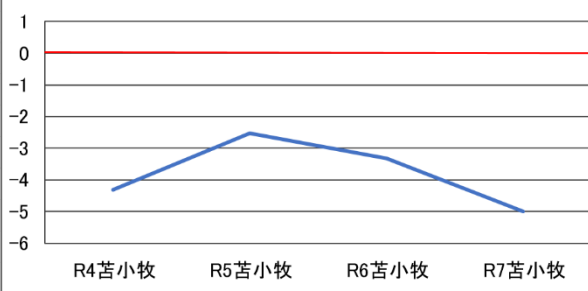
20mシャトルランの全国との差



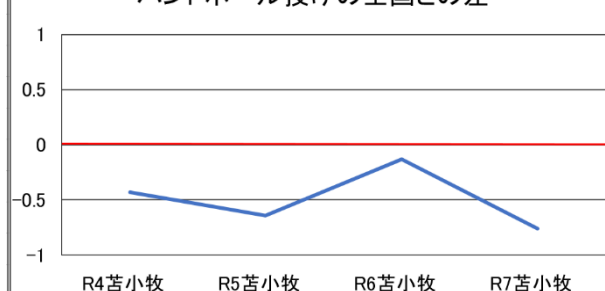
50m走の全国との差



立ち幅とびの全国との差

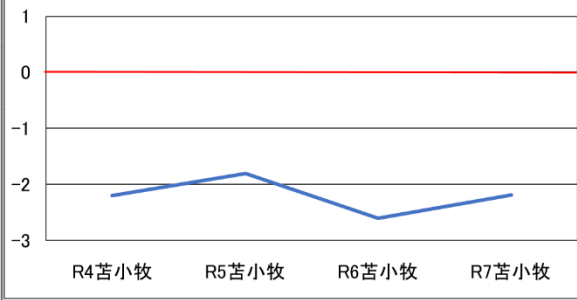


ハンドボール投げの全国との差

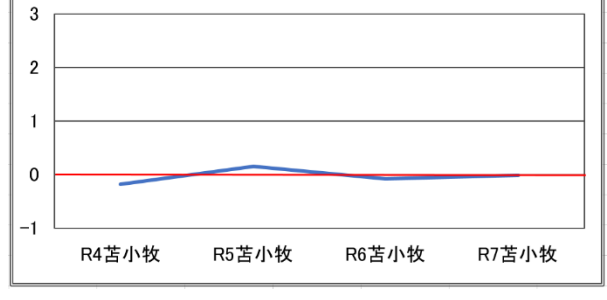


中学校2年生女子

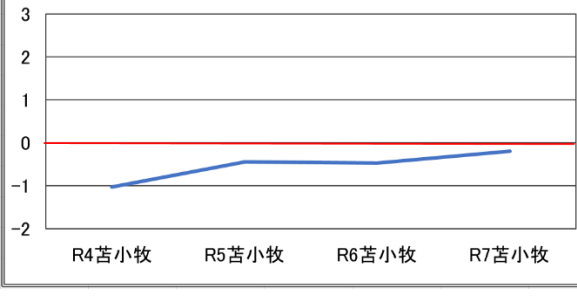
体力合計点(T得点)の全国との差



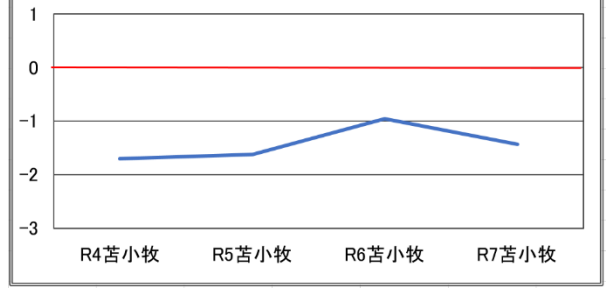
握力の全国との差



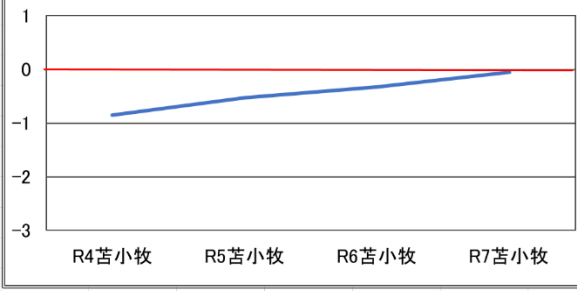
上体起こしの全国との差



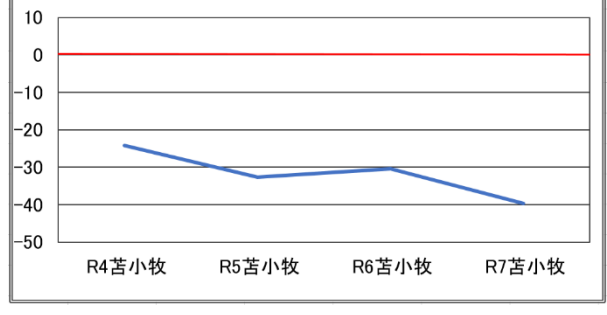
長座体前屈の全国との差



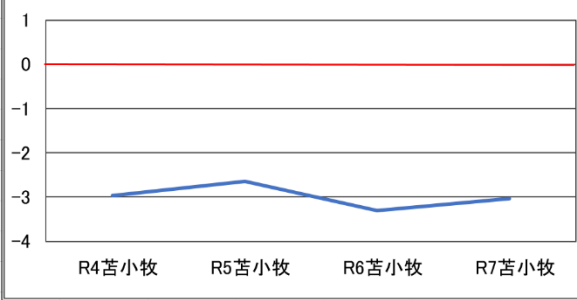
反復横とびの全国との差



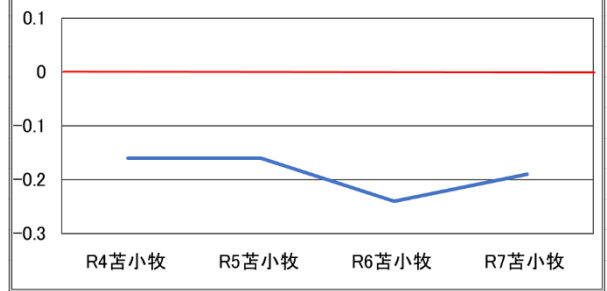
持久走の全国との差



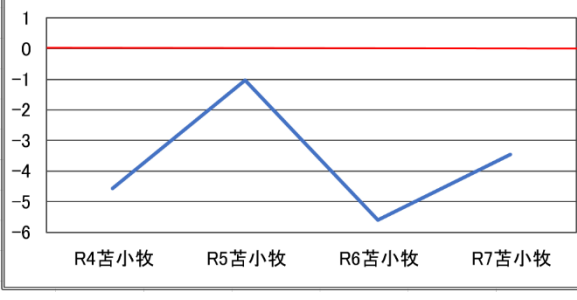
20mシャトルランの全国との差



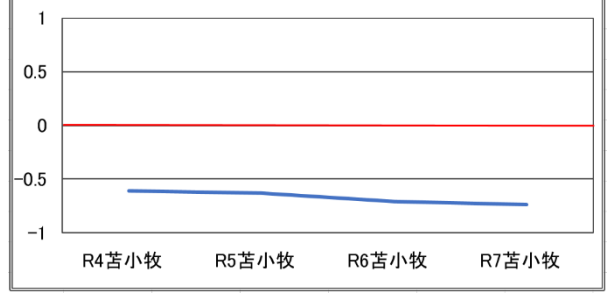
50m走の全国との差



立ち幅とびの全国との差



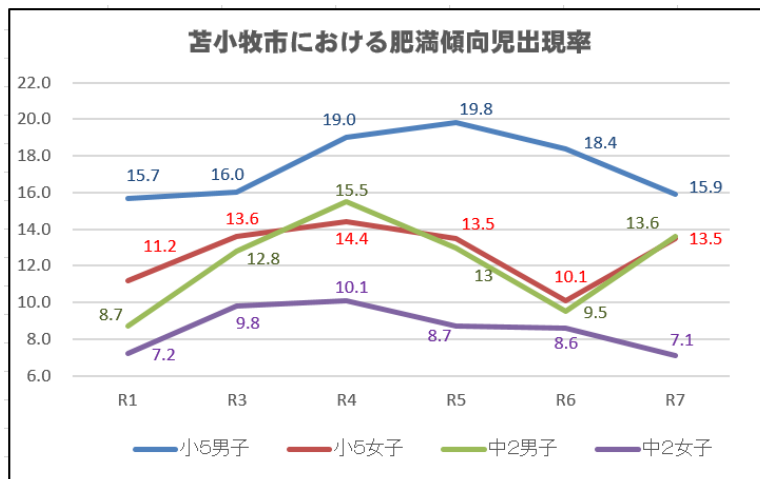
ハンドボール投げの全国との差



3 体格と肥満度に関する調査

【特記事項】

- 小学校男子、中学校女子の肥満傾向児出現率については、年々減少傾向にある。
- 小学校女子、中学校男子の肥満傾向児出現率については、前年度より増加している。



小学校5年生男子

	体格		肥満傾向児		
	身長(cm)	体重(kg)	肥満傾向(%)	普通(%)	痩身傾向(%)
R7全国	139.53	35.01	12.7	84.0	3.3
R7全道	140.09	36.73	19.3	77.6	3.1
R7苫小牧	139.95	36.13	15.9	81.7	2.5

小学校5年生女子

	体格		肥満傾向児		
	身長(cm)	体重(kg)	肥満傾向(%)	普通(%)	痩身傾向(%)
R7全国	140.81	34.70	9.4	87.1	3.5
R7全道	141.52	35.93	13.2	83.7	3.1
R7苫小牧	140.84	35.46	13.5	83.0	3.5

中学校2年生男子

	体格		肥満傾向児		
	身長(cm)	体重(kg)	肥満傾向(%)	普通(%)	痩身傾向(%)
R7全国	161.31	50.11	9.9	86.7	3.4
R7全道	162.37	52.07	13.7	82.9	3.4
R7苫小牧	162.65	51.81	13.6	81.0	5.4

中学校2年生女子

	体格		肥満傾向児		
	身長(cm)	体重(kg)	肥満傾向(%)	普通(%)	痩身傾向(%)
R7全国	155.06	46.88	7.1	88.5	4.4
R7全道	155.40	47.69	9.0	87.0	4.0
R7苫小牧	155.69	47.84	7.1	89.6	3.4

4 児童質問調査（小学校5年生）

全国平均を上回った項目
 全国平均を下回った項目

(1) 運動習慣等の状況

【特記事項】

- 「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動する時間をもちたい」と回答した児童の割合が、小学校男子・女子ともに全国平均を上回っている。
- スクリーンタイム（テレビ、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間）では、小学校男子・女子ともに2時間以上見ている児童の割合は全国平均を上回っている。

小学校5年生

※単位は%

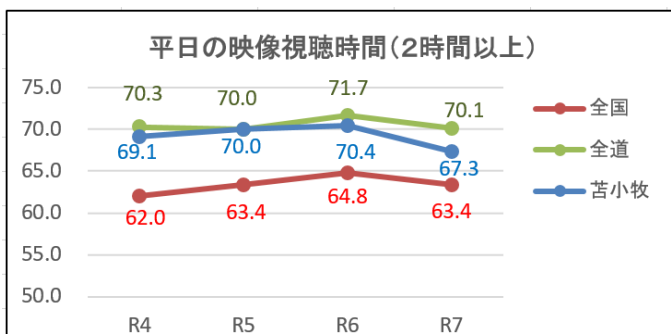
	運動やスポーツをすることが好き		中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動する時間をもちたい		体育授業以外における1週間の総運動時間が60分未満		朝食を毎日、食べる		1日の睡眠時間が8時間以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	72.7	54.1	86.9	80.6	9.8	17.3	82.5	80.4	71.8	73.7
R7全道	74.4	56.0	88.0	82.0	11.0	17.9	76.2	73.2	71.7	74.7
R7苫小牧	72.8	51.5	87.3	81.5	9.8	18.5	77.0	75.8	73.8	75.8
R6苫小牧	71.1	54.9	88.9	86.8	12.2	13.4	74.1	67.5	71.3	71.6
R6苫小牧との比較	↑ 1.7	↓ -3.4	↓ -1.6	↓ -5.3	↑ -2.4	↓ 5.1	↑ 2.9	↑ 8.3	↑ 2.5	↑ 4.2

※単位は%

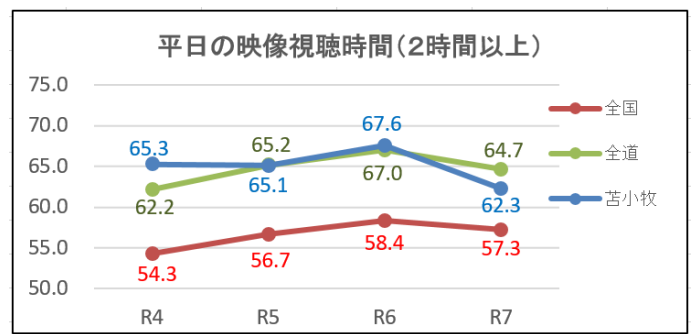
	平日に学習以外で画面を見ている時間が2時間以上（スクリーンタイム）		地域のスポーツクラブに入っている		体力テストの結果や体力・運動能力向上のために目標を立てている		運動、食事、休養、睡眠に気を付けた生活を送れている	
	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	63.4	57.3	64.4	48.8	76.5	71.3	82.0	81.1
R7全道	70.1	64.7	60.1	46.3	77.1	72.9	80.5	80.5
R7苫小牧	67.3	62.3	58.3	39.3	81.9	76.8	84.7	82.7
R6苫小牧	70.4	67.6	54.8	42.9	81.2	81.4	81.2	81.1
R6苫小牧との比較	↑ -3.1	↑ -5.3	↑ 3.5	↓ -3.6	↑ 0.7	↓ -4.6	↑ 3.5	↑ 1.6

※スクリーンタイム：テレビ、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間

小学校5年生男子



小学校5年生女子



(2) 体育授業の状況

全国平均を上回った項目
 全国平均を下回った項目

【特記事項】

- 体育の授業にいつも進んで学習に参加していると回答した児童の割合が小学校男子・女子ともに全国平均を上回っている。
- 体育の授業で、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が小学校男子・女子ともに前年度を下回っている。

小学校5年生

※単位は%

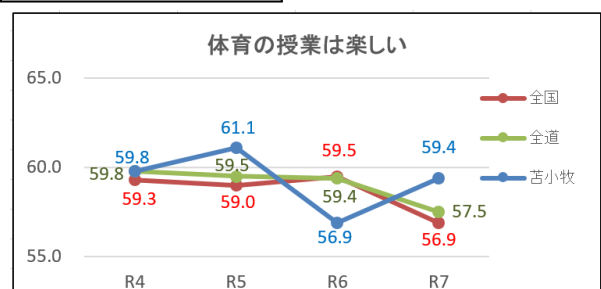
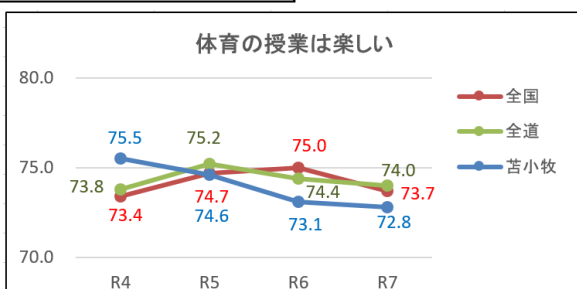
	体育の授業は楽しい		体育の授業で、いつも進んで学習に参加している		体育の授業で、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもある		体育の授業で、友達と助け合ったり教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもある		体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもある	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	73.7	56.9	59.6	50.7	32.9	23.4	38.0	34.2	23.1	17.2
R7全道	74.0	57.5	59.8	49.5	33.9	23.7	38.3	34.3	25.5	19.5
R7苫小牧	72.8	59.4	62.7	55.0	31.1	24.1	36.7	35.4	23.0	15.9
R6苫小牧	73.1	56.9	61.0	53.1	32.8	26.8	34.9	32.3	21.7	17.3
R6苫小牧との比較	↓-0.3	↑2.5	↑1.7	↑1.9	↓-1.7	↓-2.7	↑1.8	↑3.1	↑1.3	↓-1.4

※単位は%

	どんなときに体育の授業が楽しいと感じるか									
	体を動かしてすっきりした気分になったとき		いろんな種目を体験したとき		できなかったことができるようになったとき		記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき		友達と交流したり、協力できたとき	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	69.5	56.5	67.3	55.1	82.6	81.6	73.8	61.1	73.1	70.0
R7全道	69.4	55.8	68.1	55.5	81.8	80.2	73.5	59.9	72.7	69.1
R7苫小牧	67.0	58.1	69.3	56.6	80.7	82.0	75.0	62.7	72.0	71.2
R6苫小牧	67.3	55.5	63.6	54.3	81.3	81.4	74.1	61.7	69.4	67.8
R6苫小牧との比較	↓-0.3	↑2.6	↑5.7	↑2.3	↓-0.6	↑0.6	↑0.9	↑1.0	↑2.6	↑3.4

小学校5年生男子

小学校5年生女子



5 生徒質問調査（中学校2年生）

(1) 運動習慣等の状況

全国平均を上回った項目
 全国平均を下回った項目

【特記事項】

- 「中学卒業後、自主的に運動する時間をもちたい」と回答した生徒の割合が、中学校女子では、全国平均を上回るとともに、中学校男子においても全国平均とほぼ同等である。
- スクリーンタイム（テレビ、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間）では、中学校男子・女子ともに2時間以上見ている生徒の割合は全国平均を上回っている。
- 「運動部や地域のスポーツクラブに所属している」と回答した生徒の割合が、全国平均を下回っている。

中学校2年生

※単位は%

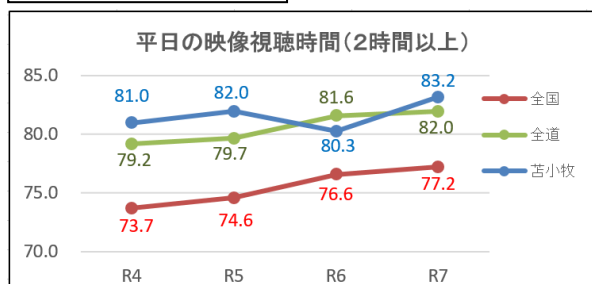
	運動やスポーツをすることが好き		中学卒業後、自主的に運動する時間をもちたい		運動部や地域のスポーツクラブに所属している (複数回答可)		運動部や地域のスポーツクラブ以外の1週間の総運動時間が60分未満		朝食を毎日、食べる	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	66.4	43.0	87.3	76.0	99.2	72.7	9.4	21.3	81.9	74.4
R7全道	70.3	44.4	87.5	75.0	85.8	60.4	11.6	24.5	76.1	67.9
R7苫小牧	69.0	42.9	87.0	76.7	75.1	49.1	10.7	24.8	77.7	66.3
R6苫小牧	68.9	45.7	87.6	77.7	76.4	53.8	12.0	24.8	77.9	67.7
R6苫小牧との比較	↑0.1	↓-2.8	↓-0.6	↓-1.0	↓-1.3	↓-4.7	↓-1.3	0	↓-0.2	↓1.4

※単位は%

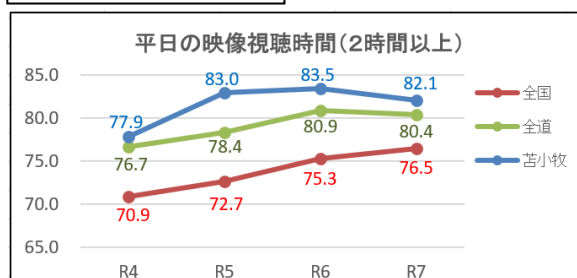
	1日の睡眠時間が7時間以上		平日に学習以外で画面を見ている時間が2時間以上 (スクリーンタイム)		体力テストの結果や体力・運動能力向上のために目標を立てている		運動、食事、休養、睡眠に気を付けた生活を送れている	
	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	74.2	63.8	77.2	76.5	75.0	67.7	79.1	70.5
R7全道	74.1	65.0	82.0	80.4	75.8	67.3	75.6	66.1
R7苫小牧	72.1	57.1	83.2	82.1	77.5	62.2	78.5	67.9
R6苫小牧	70.4	60.1	80.3	83.5	73.0	68.4	76.0	68.4
R6苫小牧との比較	↑1.7	↓-3.0	↓2.9	↑-1.4	↑4.5	↓-6.2	↑2.5	↓-0.5

※スクリーンタイム：テレビ、ゲーム機、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間

中学校2年生男子



中学校2年生女子



全国平均を上回った項目
 全国平均を下回った項目

(2) 保健体育授業の状況

【特記事項】

- 保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が中学校男子・女子ともに全国平均を上回っている。
- 保健体育の授業で、いつも進んで学習に参加していると回答した生徒の割合が中学校女子において、全国平均を下回っている。

中学校2年生

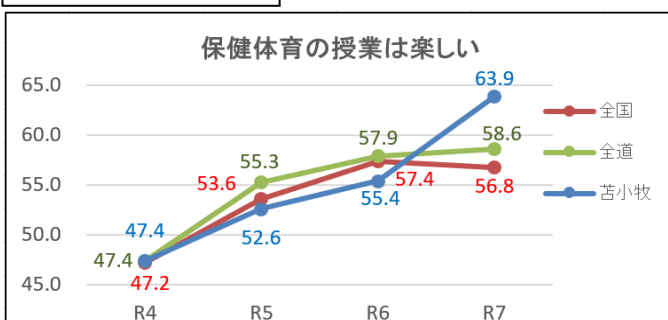
※単位は%

	保健体育の授業は楽しい		保健体育の授業で、いつも進んで学習に参加している		保健体育の授業で、目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもある		保健体育の授業で、友達と助け合ったり教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもある		保健体育の授業で、ICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもある	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	56.8	38.0	47.2	37.2	31.8	22.1	37.9	30.2	26.8	17.7
R7全道	58.6	38.4	45.5	34.3	30.3	20.8	36.8	29.1	29.2	20.0
R7苫小牧	63.9	41.1	52.5	36.9	33.6	19.6	37.3	29.3	27.6	16.1
R6苫小牧	55.4	40.3	43.7	39.0	30.6	23.3	38.1	34.2	22.8	12.0
R6苫小牧との比較	↑8.5	↑0.8	↑8.8	↓-2.1	↑3.0	↓-3.7	↓-0.8	↓-4.9	↑4.8	↑4.1

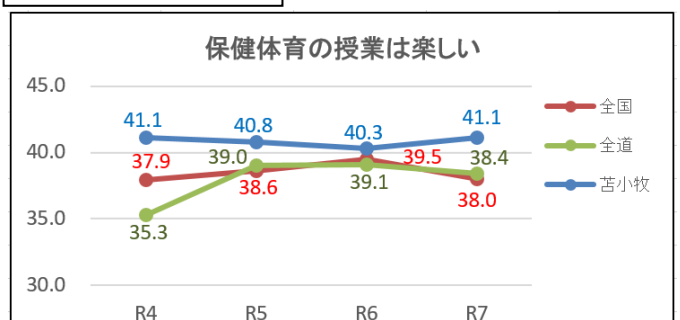
※単位は%

	どんなときに保健体育の授業が楽しいと感じるか									
	体を動かしてすっきりした気分になったとき		いろんな種目を体験したとき		できなかったことができるようになったとき		記録に挑戦したり、記録があがったり、競い合ったりしたとき		友達と交流したり、協力できたとき	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
R7全国	68.1	50.8	61.6	43.8	75.8	70.1	68.8	53.1	71.4	62.9
R7全道	70.6	51.6	62.2	42.2	77.4	71.2	70.4	52.1	71.7	61.6
R7苫小牧	72.1	50.7	63.7	40.8	77.4	69.0	70.8	54.0	75.6	64.2
R6苫小牧	72.1	57.4	60.6	38.9	78.0	73.1	68.4	52.1	72.8	63.6
R6苫小牧との比較	0	↓-6.7	↑3.1	↑1.9	↓-0.6	↓-4.1	↑2.4	↑1.9	↑2.8	↑0.6

中学校2年生男子



中学校2年生女子



6 学校質問調査

全国平均を上回った項目

全国平均を下回った項目

(1) 体育・保健体育の授業の取組状況

【特記事項】

○すべての学校において、授業で「児童/生徒同士で話し合う活動」を取り入れている。

○体育の授業において授業中にICTを週に1時間以上活用している学校の割合が小学校・中学校ともに全国平均を上回っている。

小・中学校

※単位は%

	体育/保健体育の授業において目標を児童/生徒に示している		体育/保健体育の授業において学習したことを振り返る活動を取り入れている		体育/保健体育の授業において児童/生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動を取り入れている		体育/保健体育の授業において児童/生徒同士で話し合う活動を取り入れている		体育/保健体育の授業において授業中にICTを週に1時間以上活用している	
	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中
R7全国	98.7	99.4	96.9	98.4	98.6	98.5	98.8	98.3	46.7	61.6
R7全道	99.6	100	99.0	98.8	98.6	98.0	98.1	97.8	68.1	86.8
R7苫小牧	100	100	91.3	100	100	100	100	100	60.9	66.7
R6苫小牧	95.7	100	100	100	95.7	100	100	100	65.2	73.3
R6苫小牧との比較	↑ 4.3	—	↓ -8.7	—	↑ 4.3	—	—	—	↓ -4.3	↓ -6.6

(2) 体力向上の取組

【特記事項】

○教師が、児童/生徒の体力向上や体育授業の充実を図る取組において、校内研修と回答した学校の割合が全国平均より大きく上回っている。

小学校及び中学校

※単位は%

	教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、必要な教育内容を組織的に配列している【新設問】		調査やデータ等に基づき、PDCAサイクルを確立している【新設問】		人的・物的資源等を、外部資源も含めて効果的に組み合わせている【新設問】	
	小	中	小	中	小	中
R7全国	95.8	94.9	88.5	88.2	80.9	72.8
R7全道	98.4	98.6	96.9	95.6	91.6	87.4
R7苫小牧	100	100	100	93.3	87.0	80.0

※単位は%

児童/生徒が主体的に体力向上に取り組むための取組(複数回答可)【新設問】										
	授業改善に取り組んでいる		授業以外で、取組を行っている		家庭・保護者に対して働きかけを行っている		地域と連携して取組を行っている		運動時間が少ない児童に対して取組を行っている	
	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中
R7全国	90.8	97.3	78.9	50.7	34.9	17.8	21.1	14.7	19.1	15.9
R7全道	94.8	97.8	82.0	64.3	62.0	46.7	38.5	31.1	17.8	18.4
R7苫小牧	100	100	95.7	60.0	73.9	60.0	8.7	6.7	8.7	33.3

※単位は%

教師が児童/生徒の体力向上や体育授業の充実を図る取組(複数回答可)【新設問】												
	研究授業、授業研究		校内研修		教育委員会開催の研修会		書籍やインターネットから情報取得		地域の運動・スポーツ指導者と連携		家庭と連携	
	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中	小	中
R7全国	45.1	77.7	44.1	39.2	57.3	49.0	58.0	61.5	28.3	27.4	23.8	13.0
R7全道	51.4	83.8	57.3	58.1	40.1	44.9	70.0	76.0	44.2	46.9	39.3	28.7
R7苫小牧	52.2	86.7	65.2	60.0	100	100	73.9	53.3	13.0	33.3	21.7	46.7

7 考察

(1) 成果 学校の組織的な取組による児童生徒の運動への意欲の向上

各学校における体育・保健体育の授業の質的向上に向けた取組や全校体制による組織的で、計画的な体力向上の取組により、「授業が楽しい」と感じている児童生徒が全国平均と同等または多い。さらに、「中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動する時間をもちたい」、「中学卒業後、自主的に運動する時間をもちたい」と回答している児童生徒も8割を超えるなど、運動に対して意欲的な面がみられる。

(2) 課題 児童生徒が「楽しい、面白い」と感じる授業や単元の構築

「自主的に運動する時間をもちたい」と回答している児童生徒は8割を超えている一方で、「体育/保健体育の授業は楽しい」と回答した児童生徒の割合は、その1割から4割程度低い。また、小学校5年生の割合よりも中学校2年生の割合が低い。児童生徒が生涯にわたって運動に親しみ、体力と健康を維持していくためにも、運動能力の向上や心と体の健康づくりの土台となる授業を、どの学年においても「楽しい、面白い」と感じる授業へと改善する必要がある。そのためには、仲間と協働し試行錯誤するための時間と活動の調和のとれた授業や単元の構築が求められる。

児童生徒が「運動が楽しい」と感じることは、校内での体力向上の取組の充実や家庭での運動習慣の形成につながる。自主的な運動が行われることにより、スクリーンタイムの減少を含む生活習慣の改善に向かうと考える。

(3) 今後の取組

研修講座や学校訪問における指導・助言において、児童生徒が「楽しい、面白い」と感じる体育/保健体育の授業や単元づくりの考え方を示す。また、本市における児童生徒の体力・運動能力、運動習慣等の課題を教員と共有し、課題の改善に向けた自主的な授業改善を促す。さらに、学校外での運動習慣の形成につながるよう家庭向けに情報発信を行う。